

# CASBEE あいち

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版+あいち版手引き ■使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2016(v3.0)\_AICHI

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	愛知淑徳大学 長久手キャンパス 新1号棟他	階数	地下1階地上8階
建設地	愛知県長久手市片平二丁目9番他24筆	構造	S造
用途地域	第一種低層住居地域、第一種中高層住居地域	平均居住人員	2,346 人
気候区分	6地域	年間使用時間	4,380 時間/年
建物用途	学校,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工時期	2024年3月 予定	評価の実施日	2021年3月10日
敷地面積	1,712 m <sup>2</sup>	作成者	塩田 哲也
建築面積	1,487 m <sup>2</sup>	確認日	2021年3月10日
延床面積	9,694 m <sup>2</sup>	確認者	塩田 哲也

  

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)		2-2 ライフサイクルCO <sub>2</sub> (温暖化影響チャート)		2-3 大項目の評価(レーダーチャート)	
<b>BEE = 1.6</b>					
S: ★★★★★ A: ★★★★ B+: ★★★ B-: ★★ C: ★	30%: ☆☆☆☆☆ 60%: ☆☆☆☆☆ 80%: ☆☆☆ 100%: ☆☆ 100%超: ☆	標準計算	①参照値 100% ②建築物の取組み 93% ③上記+②以外の 93% ④上記+ 93%	Q1 室内環境 Q2 サービス性能 Q3 室外環境(敷地内) LR1 エネルギー LR2 資源・マテリアル LR3 敷地外環境	
<b>2-4 中項目の評価(バーチャート)</b>	<b>Q のスコア = 3.5</b>				
<b>Q 環境品質</b>	<b>Q1 室内環境</b> <b>Q1のスコア = 3.3</b> 	<b>Q2 サービス性能</b> <b>Q2のスコア = 3.5</b> 	<b>Q3 室外環境 (敷地内)</b> <b>Q3のスコア = 3.8</b> 	<b>LR のスコア = 3.4</b>	
<b>LR 環境負荷低減</b>	<b>LR1 エネルギー</b> <b>LR1のスコア = 3.6</b> 	<b>LR2 資源・マテリアル</b> <b>LR2のスコア = 3.6</b> 	<b>LR3 敷地外環境</b> <b>LR3のスコア = 2.8</b> 		
<b>3 重点項目</b>					
<b>①地球温暖化への配慮</b>	<b>③敷地内の緑化</b>				
	<b>3.2</b>		<b>3.0</b>	外構緑化指標(外構緑化面積/外構面積) <b>41.9 %</b>	
				建物緑化指標(建物緑化面積/建築面積) <b>0.0 %</b>	
<b>②資源の有効活用</b>	<b>④地域材の活用</b>				
	<b>3.6</b>		<b>1.0</b>	<外装材に使用した地域性のある材料> なし <建物の構造材・内装材、外構に使用した地域性のある素材> なし	

各重点項目は、以下の評価項目の得点により算出されています。

①地球温暖化への配慮  
LR-3 1 地球温暖化への配慮  
②資源の有効活用  
Q-2 2 耐用性・信頼性、Q-3 2 対応性・更新性  
LR-2 2 非再生性資源の使用量削減  
③敷地内の緑化  
Q-3 1 生物環境の保全と創出

外構緑化指標 =  $\frac{\text{中高木の樹冠の水平投影面積} + \text{低木・地被等の植栽面積}}{\text{敷地面積から建物面積(建築面積及び附属物面積)を除いた}} \times 100$

建物緑化指標 =  $\frac{\text{屋上緑化面積} + \text{壁面緑化面積}}{\text{建築によって占有された部分の水平投影面積(法定面積)}} \times 100$

ソニー キッコロ

スコアシート 実施設計段階		独自基準 重点項目	環境配慮設計の概要記入欄	建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		住居・宿泊部分		全体
配慮項目	実施設計段階			評価点	評価点	重み係数	評価点	評価点	重み係数	
<b>Q 建築物の環境品質</b>										
<b>Q1 室内環境</b>										
1 音環境				0.1	3.3	0.15	-	-	-	3.5
1.1 室内騒音レベル				3.0	3.0	0.40	-	-	-	3.3
1.2 遮音			T-2以上 Dr-40	0.4	3.9	0.40	-	-	-	
1 開口部遮音性能				-	5.0	0.30	-	-	-	
2 界壁遮音性能				-	4.0	0.30	-	-	-	
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)				-	3.0	0.20	-	-	-	
4 界床遮音性能(重量衝撃源)				-	3.0	0.20	-	-	-	
1.3 吸音				-	3.0	0.20	-	-	-	
2 温熱環境				0.3	3.4	0.35	-	-	-	3.4
2.1 室温制御				0.5	3.8	0.50	-	-	-	
1 室温			LOW-Eガラスの使用、ロールスクリーンの使用、断熱材の使用。	3.0	3.0	0.60	-	-	-	
2 外皮性能				3.0	5.0	0.40	-	-	-	
3 ゾーン別制御性				3.0	3.0	-	-	-	-	
2.2 湿度制御				3.0	3.0	0.20	-	-	-	
2.3 空調方式				3.0	3.0	0.30	-	-	-	
3 光・視環境				0.2	3.0	0.25	-	-	-	3.0
3.1 昼光利用				0.3	3.0	0.30	-	-	-	
1 昼光率				3.0	3.0	0.60	-	-	-	
2 方位別開口				3.0	3.0	-	-	-	-	
3 昼光利用設備				3.0	3.0	0.40	-	-	-	
3.2 グレア対策				0.3	3.0	0.30	-	-	-	
1 昼光制御			全般照明で500Lx以上	5.0	3.0	1.00	-	-	-	
3.3 照度				3.0	3.0	0.15	-	-	-	
3.4 照明制御				3.0	3.0	0.25	-	-	-	
4 空気質環境				0.2	3.8	0.25	-	-	-	3.8
4.1 発生源対策				0.5	4.0	0.50	-	-	-	
1 化学汚染物質			全面的にF☆☆☆☆もしくは規制対象外の材料を使用	3.0	4.0	1.00	-	-	-	
4.2 換気				0.3	3.3	0.30	-	-	-	
1 換気量			給気と排気は取入れ位置を6m以上離して設置	3.0	3.0	0.33	-	-	-	
2 自然換気性能				3.0	3.0	0.33	-	-	-	
3 取り入れ外気への配慮				3.0	4.0	0.33	-	-	-	
4.3 運用管理				0.2	4.0	0.20	-	-	-	
1 CO <sub>2</sub> の監視			キャンパス内は禁煙	3.0	3.0	0.50	-	-	-	
2 喫煙の制御				3.0	5.0	0.50	-	-	-	
<b>Q2 サービス性能</b>				-	0.30	-	-	-	-	3.5
<b>1 機能性</b>				0.4	3.6	0.40	-	-	-	3.6
1.1 機能性・使いやすさ				0.4	3.0	0.40	-	-	-	
1 広さ・収納性			ひとにやさしいまちづくりに適合	3.0	1.0	-	3.0	-	-	
2 高度情報通信設備対応				3.0	-	-	3.0	-	-	
3 バリアフリー計画	独自			3.0	3.0	1.00	-	-	-	
1.2 心理性・快適性				0.3	3.0	0.30	-	-	-	
1 広さ感・景観 (天井高)			食を扱う学科にふさわしくまた他校舎と調和したタイルカーペットなどの選定	3.0	1.0	0.50	-	-	-	
2 リフレッシュスペース				3.0	3.0	-	-	-	-	
3 内装計画				3.0	5.0	0.50	-	-	-	
1.3 維持管理				0.3	5.0	0.30	-	-	-	
1 維持管理に配慮した設計			ノンワックスのビニル床材採用など	3.0	5.0	0.50	-	-	-	
2 維持管理用機能の確保			各階にSKスペース確保、共用部から維持管理可能な設備配置	3.0	5.0	0.50	-	-	-	
<b>2 耐用性・信頼性</b>				0.3	3.5	0.31	-	-	-	3.5
2.1 耐震・免震・制震・制振				0.4	3.8	0.48	-	-	-	
1 耐震性(建物のこわれにくさ)			建築基準法で必要とされる耐力の1.25倍を確保	3.0	4.0	0.80	-	-	-	
2 免震・制震・制振性能				3.0	3.0	0.20	-	-	-	
2.2 部品・部材の耐用年数				0.3	3.3	0.33	-	-	-	
1 転体材料の耐用年数			コンクリートの等級2を確保	3.0	4.0	0.23	-	-	-	
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔				3.0	3.0	0.23	-	-	-	
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔				3.0	3.0	0.09	-	-	-	
4 空調換気ダクトの更新必要間隔				3.0	4.0	0.08	-	-	-	
5 空調・給排水配管の更新必要間隔				3.0	3.0	0.15	-	-	-	
6 主要設備機器の更新必要間隔				3.0	3.0	0.23	-	-	-	
2.4 信頼性				0.1	3.4	0.19	-	-	-	
1 空調・換気設備			節水器具採用、受水槽は二槽式、水栓付き、一般排水と実験排水を分流	3.0	3.0	0.20	-	-	-	
2 給排水・衛生設備				3.0	4.0	0.20	-	-	-	
3 電気設備				3.0	3.0	0.20	-	-	-	
4 機械・配管支持方法				3.0	4.0	0.20	-	-	-	
5 通信・情報設備			耐震クラスA	3.0	3.0	0.20	-	-	-	



## 重点項目スコアシート

愛知淑徳大学 長久手キャンパス 新1号棟他

実施設計段階

■使用評価マニュアル CASBEE-建築(新築)2016年版+あいち版手引き

■評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2016(v3.0)\_AICHI

重点項目(配慮項目)		評価点	全体に対する重み係数	重点項目スコア
<b>① 地球温暖化対策</b>				<b>3.2</b>
LR3-1	地球温暖化への配慮	3.2	0.10	
<b>② 資源の有効活用</b>				<b>3.6</b>
Q2-2	耐震性・信頼性	3.5	0.09	
Q2-3	対応性・更新性	3.6	0.09	
LR2-2	非再生性資源の使用量削減	3.7	0.19	
<b>③ 敷地内の緑化</b>				<b>3.0</b>
Q3-1	生物環境の保全と創出	3.0	0.09	外構緑化:41.9%/建物緑化:0%
<b>④ 地域材の活用</b>		(評価ポイント)		<b>1.0</b>
Q3-2 4)	地域性のある素材による良好な景観形成	0.0	-	なし
Q3-3.1 I 2)	地域性のある材料の使用	0.0	-	なし

## ■重点項目スコア算出式

各重点項目スコアは、以下の方法により算出されています。

①地球温暖化への配慮、③敷地内緑化  
 重点項目スコア=各配慮項目の評価点

②資源の有効活用  $\frac{\text{評価点} \times \text{全体に対する重み}}{\text{重みの総和}}$   
 重点項目スコア=

④地域材の活用  
 重点項目スコア=評価ポイントの合計+1

## ■ 環境設計の配慮事項

■建物名称 愛知淑徳大学 長久手キャンパス 新1号棟他

計画上の配慮事項	
総合	敷地境界線から奥に入った広場に配置することで周辺環境への圧迫感の軽減に配慮した。窓ガラス面積を絞った横連窓を基調とした外壁とし、また窓面は外壁面よりも後退させだきを深くとすることで軒をつくり、窓部に極力影を落とし、日射遮蔽のできる建物とした。各立面のデザインを統一し、室外置場も屋上に設置せず、立面の内側に隠すことで周囲から見て室外機の見えないデザインとし景観にも配慮。
Q1 室内環境	全ての居室において騒音レベルは45dB以下となるよう設計。遮音性能をT-2とし教育環境として外部からの遮音性と共に周辺の住宅に対する内部からの遮音性に配慮。内装材は全面的にF☆☆☆☆☆を採用。エントランスホールやラウンジ等学生が集う共用エリアは開口部を大きくし、自然採光を十分入れる空間に。キャンパス内は禁煙でメインキャンパスに設置の喫煙所のみ許可され、非喫煙者への影響なし。
Q2 サービス性能	3台あるELVはいずれも車いす利用者対応用とした。低層階の学生の利用頻度の高い共用廊下は磁器質タイル仕上げとし、耐候性に配慮しつつ防滑性に配慮した。 内装はパース作成を行い、照明について検討した。十分な階高、床荷重のゆとりをつくった。多目的トイレだけでなく、各トイレに必ず1つ手摺を設置するなど、愛知県人にやさしい街づくり条例を満たしている。
Q3 室外環境(敷地内)	建物の計画位置を既存建物のない場所で且つ敷地境界線から離れた場所とすることで学生動線にも配慮した計画とした。
LR1 エネルギー	断熱材の厚みを高め、窓部は基本的に複層ガラスを採用し高断熱化を図っている。 高効率機器(LED照明器具)を採用し、省エネを図っている。また、各種エネルギーの消費量を把握し、消費原単位を用いたベンチマーク比較が行える上に、電気・ガス・水の詳細な計量を行うことが可能であり、消費特性の傾向把握と分析を行うことも可能である。
LR2 資源・マテリアル	節水コマに加えて、省水型機器の取り付けを行うことで節水策を行っている。
LR3 敷地外環境	建物計画位置を敷地境界線から離れた場所とし周辺環境に影響の少ない計画とした。窓は外壁のすべてをガラス貼とするようなことはせずに開口を絞った横連窓を基調とし、住宅に対するプライバシーや騒音に配慮しながら、日射遮蔽に配慮した建物構成としている。また室外機置場については屋上に設けず8階一部を室外機置場として利用し騒音上も景観上も周辺環境に配慮した建物計画とした。
その他	なし